

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	保健課	事業No.	133
事務事業名		健康診査事業	会計	一般会計	
			事業区分	政策	実施区分
			開始	終了	継続
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		7	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす	
	分野別計画			飯田市健康増進計画「健康いいだ21」	
法令・例規等			健康増進法		
			がん対策基本法		
			高齢者の医療の確保に関する法律		
事業目的	対象	職場等で検診（健診）受診の機会のない市民			
	意図	疾病を早期に発見し治療につなげる			

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
	がんの早期発見・早期治療につなげるために、新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じて、がん検診を実施しました（胃、大腸、乳、肺、子宮、胃リスク検査）。がん検診受診率向上のため、普及啓発、個別の受診勧奨を行いました。また、休日の健診日程の回数増、個別健診拡大、電子申請での申し込み等受診しやすい環境を整えました。このほか妊婦健診時に行う子宮がん検診の結果把握を行いました。がん検診精密検査対象者へ電話や文書等で受診勧奨及び状況把握を行いました。 後期高齢者健診受診率向上のため、健診受診勧奨を行いました。		会計年度任用職員人件費				1,521
			消耗品				205
			印刷製本費				1,937
			通信運搬費				6,777
			健診委託料				83,833
			事務委託料				960
			備品購入費				224
			広告料				30
			その他の経費				0
活動指標			指標名（数値で表せる活動量）	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			計画	実績	計画	実績	
	がん検診受診者数	人	27,500	28,195			
	後期高齢者健康診査受診者数	人	900	659			
3年度決算(千円)	予算額	100,528	特定財源内訳及び補正事項				
	決算額	95,487	(国)がん検診推進事業補助金(1/2)625千円				
	財源の状況	国庫支出金	1,717	(国)健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業補助金(1/2)1,092千円			
		県支出金	31	(県)健康増進事業補助金(国1/3、県1/3)			
		地方債	0	(そ)後期高齢者健康診査事業費受託金5,143千円			
		その他	5,789	(そ)がん検診実費負担金646千円			
一般財源	87,950						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大	中	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
					事	事			
					業	業			
1	1	4	1	3	1	3	2,429	1,521	会計年度任用職員人件費
2	1	4	1	3	11	5	77,139	75,748	がん検診事業費
3	1	4	1	3	11	9	6,835	6,365	高齢者等健康診査事業費
4	1	4	1	3	12	1	14,125	11,853	結核予防事業費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		昨年度新型コロナウイルス感染症の影響により胃がん検診日数が大幅に減少しましたが、今年度は計画通り実施でき、受診者数もコロナ前の状況に戻りました。精密検査受診率は75～96%で、特に大腸がん検診の精密検査の受診率が75.2%と低いことが課題です。女性のがん罹患率1位である乳がんは受診勧奨と合わせ、乳房を意識する習慣の啓発が必要です。後期高齢者健診受診者数は昨年より254人増加しましたが、受診率は3.6%と低い状態です。							
上記の課題解決のための有効策		新型コロナウイルス感染症による受診控えが起きないために、安心安全な検診を行うよう検討し、実施していきます。申込者の再受診勧奨を行う等受診率を高めること、また精密検査の受診率を高めるため個人への働きかけを行う必要があります。新たな指針「乳房を意識する習慣」の啓発を行っていきます。後期高齢者健診の受診勧奨を対象を拡大して行います。							
次年度に向けての取り組み		がん検診の申込み者のうち受診していない者や、クーポン対象者ほか指定年齢者に対し受診勧奨を行い、受診率向上に取り組みます。安心してがん検診が受けられるよう、受診前の健康チェック票の導入など感染対策を行います。要精密検査対象者へ訪問・電話・文書等で受診勧奨を行い、受診率の向上及び状況把握を行います。後期高齢者健診受診勧奨を行います。							